

2023年3月吉日

お取引先様 各位

段ボール印刷用インキ色の集約へのご協力をお願い

全国段ボール工業組合連合会
全日本紙器段ボール箱工業組合連合会
印刷インキ工業会

平素は、段ボール産業に対し、格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。

さて、現在段ボール製造時に使用しているインキは、全国段ボール工業組合連合会、全日本紙器段ボール箱工業組合連合会、および印刷インキ工業会の3組織（以下、3組織）にて定めた標準色（18色）、補整色（32色）で運用され、一部の商品に限り特練色が使用されています。補整色と特練色が使用される背景には、段ボール箱の印刷デザインの複雑化、商品の差別化、及びブランドカラーや商品デザインの高再現性等があげられます。

段ボール箱の製造工程をみますと、版替の毎にインキ洗浄が行われ、さらに、不要となった標準色以外のインキが廃棄処分されるなど、環境負荷増（資源枯渇やCO₂排出量削減の妨げ）の原因が常態化しており、持続可能な社会を実現する為には早急な見直しが必要と考え、3組織が業界枠を超えた改善活動に取り組み始めました。

段ボールはリサイクル可能な環境にやさしい資材ですが、サプライチェーンでの環境負荷軽減（Scope 3）には、段ボール製品を発注・消費するお取引先様との連携が不可欠です。上記状況を踏まえ、このたび段ボール産業として下記内容でインキ色の集約を進めてまいります。お取引先様におかれましては、環境負荷軽減の取組みに何卒事情ご賢察の上、格別なるご高配を賜りますよう切にお願い申し上げます。

記

1. 段ボール印刷用インキ色の集約

現在：標準色（18色）、補整色（32色）、特練色→ 集約後：標準色（18色）…《補足資料》参照

2. インキ色集約の時期

2024年4月1日（移行期間：1年 2023年4月1日～2024年3月31日）

以上

《補足資料》

1、段ボールフレキシソインキの年間使用量（比率）

内容	2022年実績 比率
標準色(18色)	67%
補整色(32色)	9%
特練色	24%



内容	2024年4月以降
標準色(18色)	100%

2、標準色と補整色（2023年1月現在）

標準色(18色)			
	品名		
1	D-010		ぼたん
2	D-030		あか
3	D-040		あか
4	D-050		おれんじ
5	D-060		おれんじ
6	D-070		き
7	D-090		くさ
8	D-110		くさ
9	D-130		あさぎ
10	D-140		ぐんじょう
11	D-160		あい
12	D-170		こんあい
13	D-180		こんあい
14	D-200		むらさき
15	D-220		ちゃ
16	D-240		ちゃ
17	D-250		しろ
18	D-260		くろ

補整色(32色)			
	品名		
1	D-011		ぼたん
2	D-032		あか
3	D-033		あか
4	D-037		あか
5	D-042		あか
6	D-044		あか
7	D-051		おれんじ
8	D-062		おれんじ
9	D-073		き
10	D-091		くさ
11	D-092		くさ
12	D-093		くさ
13	D-112		くさ
14	D-113		くさ
15	D-114		くさ
16	D-131		あさぎ
17	D-132		あさぎ
18	D-133		あさぎ
19	D-134		あさぎ
20	D-135		あさぎ
21	D-141		ぐんじょう
22	D-142		ぐんじょう
23	D-143		ぐんじょう
24	D-161		あい
25	D-162		あい
26	D-181		こんあい
27	D-202		むらさき
28	D-203		むらさき
29	D-241		ちゃ
30	D-242		ちゃ
31	D-271		ねずみ
32	D-272		ねずみ

2024年4月1日以降は標準色(18色)に集約